



松尾芭蕉

弟子

[PUPILS of MATSUO BASHO]

GYAGMANGA BIYORI FAN BOOK No.7
2010 SAYAMA-GUMI



CAUTION!

- オリキャラ満載です
- 過去捏造です
- 捏造です
- 曾良くんが赤面したり焦ったりします

バカな…！

と思った方は今すぐこの本を閉じられますように。
ごめんなさいすみません。

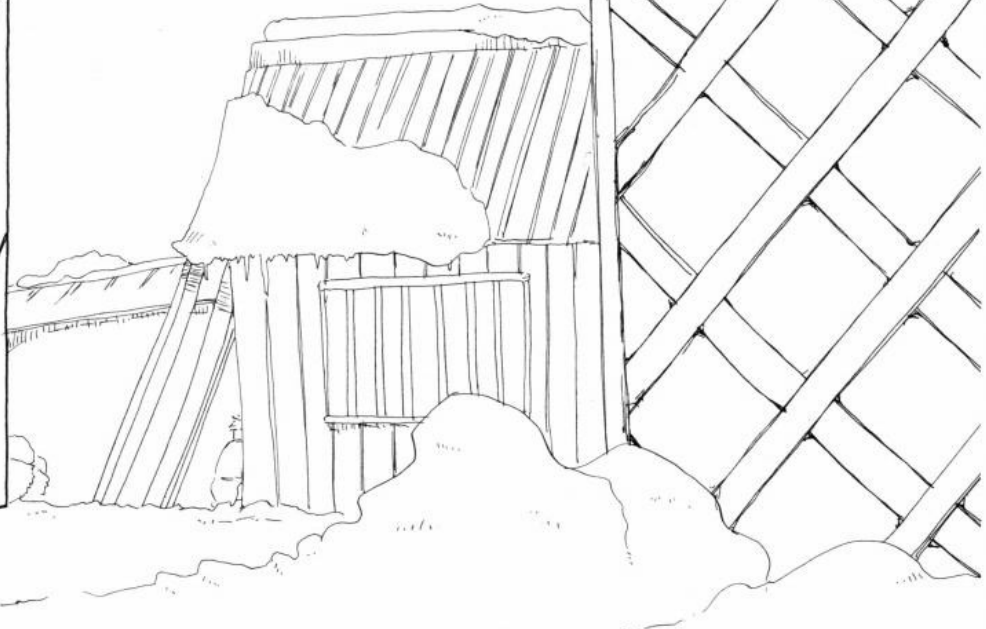
今回ほんとうに
芭蕉さんが
少ないです。

救済のつもり
↓

キコラツツ☆



養父母が存命の頃は、
それなりに
子どもらしい感性を
持っていたように思う





庄右衛門



!!

なんだい
この寒いのに
こんなところで





ん？
どうした？

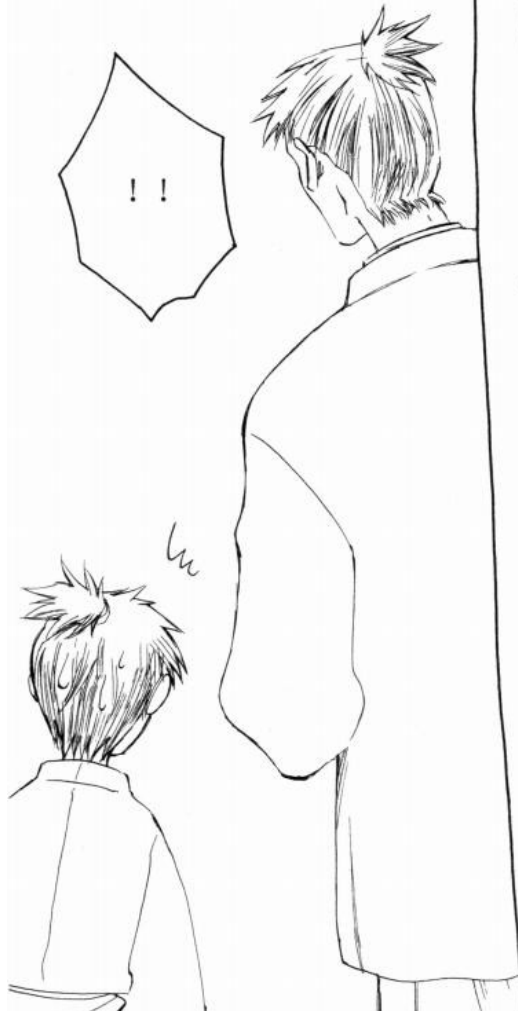
—おや

なんだ
こんながらくた
ばかり集めて



ふるふる

!!



ああそうか

すまんすまん
がらくたは
なかったな

おまえの
宝物かい？

ち、ちが…！

よく
集めたものだな

W

しかし
なんだね


おまえは幼くして
両親を亡くしたせい
か、大人びた子だと
思っていたけれど

ぽん

ちゃんと、
子供らしいところも
持ち合わせて
いたんだねえ

そんなふう
に養父に笑
われたのが
恥ずかしくて

以後、
子供じみた言
動は慎むよ
うになった



イヤッホーイ!



あ！
見て見て！

雲がバナナの形してる！
松尾雲だ松尾雲！

あーあ
はしゃいじゃって

ああなったら
発句どころじゃ
ないですねえ

わざわざ一時間も
かけてきたのになあ





いい日和だし
たまにはいいかね
こういうのも



仕方ない、
各々自由行動にして
適当に弁当食べて
帰りますか



まったく
仕方ないな
あの先生は



あの人は



ああして
ただ無邪気に
遊んでいるだけで

世界から何かを
吸収している

……まるで
無垢な子供のようだ







まるで純粹無垢な
子供のようですね



あの人は
子供のような
感受性の持ち主だ…



そうそう、
そのうち悪ノリして
「いつ出るか」
って賭けまで
始めてねえ

みんな異音同義にね、
さも
「この人のことを
理解しているのは
自分だけだ」
とでもいいたげにね



しかし曾良さんは
そういうほのぼのとした
思考からは遠い人だと
思ってたんだがなあ

とまあ
そんな具合よ！



ま、あの人の弟子になろうってんだから

やはり同じ穴の貉むじなだったってことでしょうよ

.....



だから悲観することはないですよ

そうそう、皆同じ道を通ってきたんだから



ある意味、蕉門の一過程ってとこかねえ

111111!!



なにみんなして
楽しそうに
してんだヨウ!

私も混ぜろー!

全手!



芭蕉さんには
関係ない
ですよー

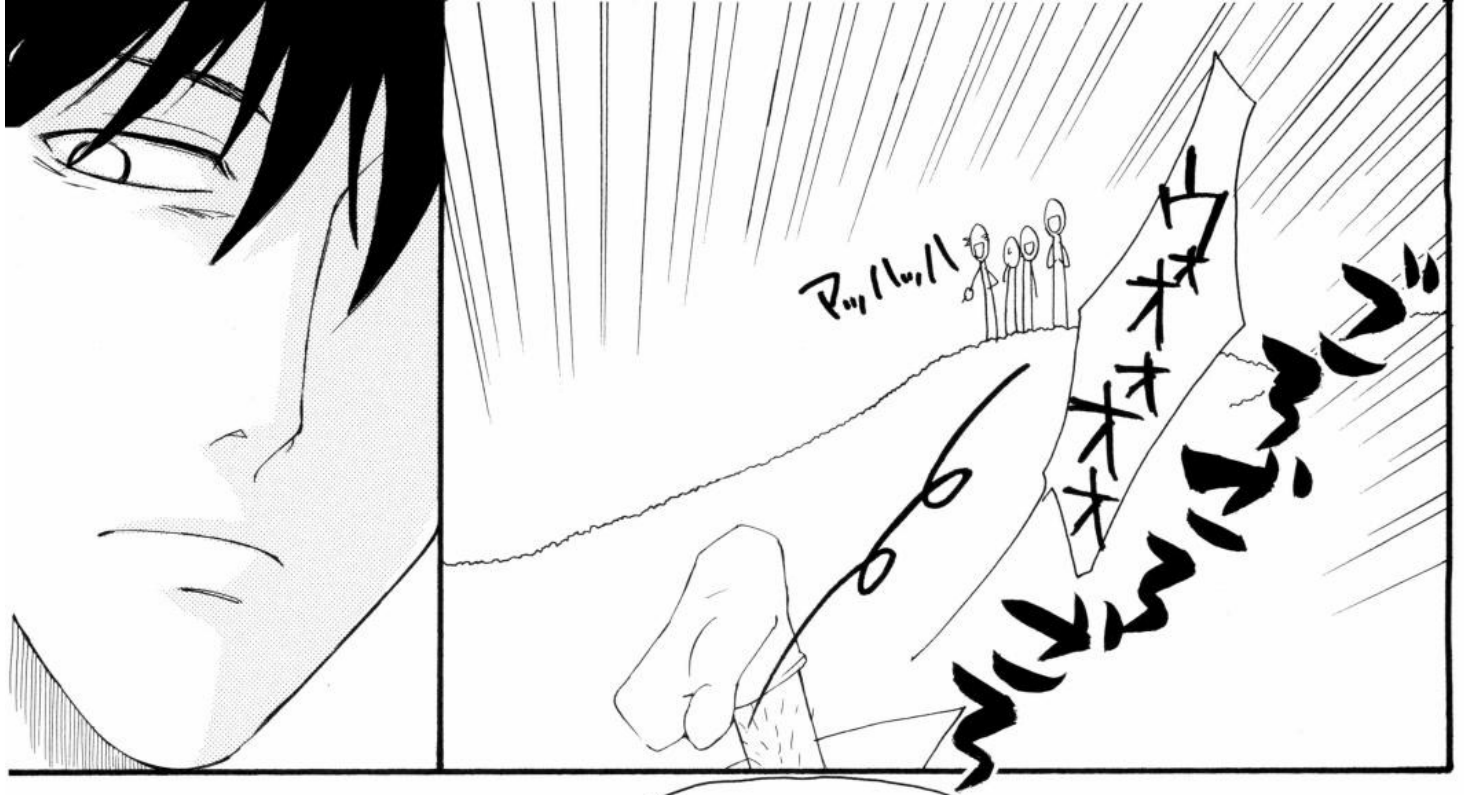
いいから
そこで
遊んでて
くださーい

なにおー!

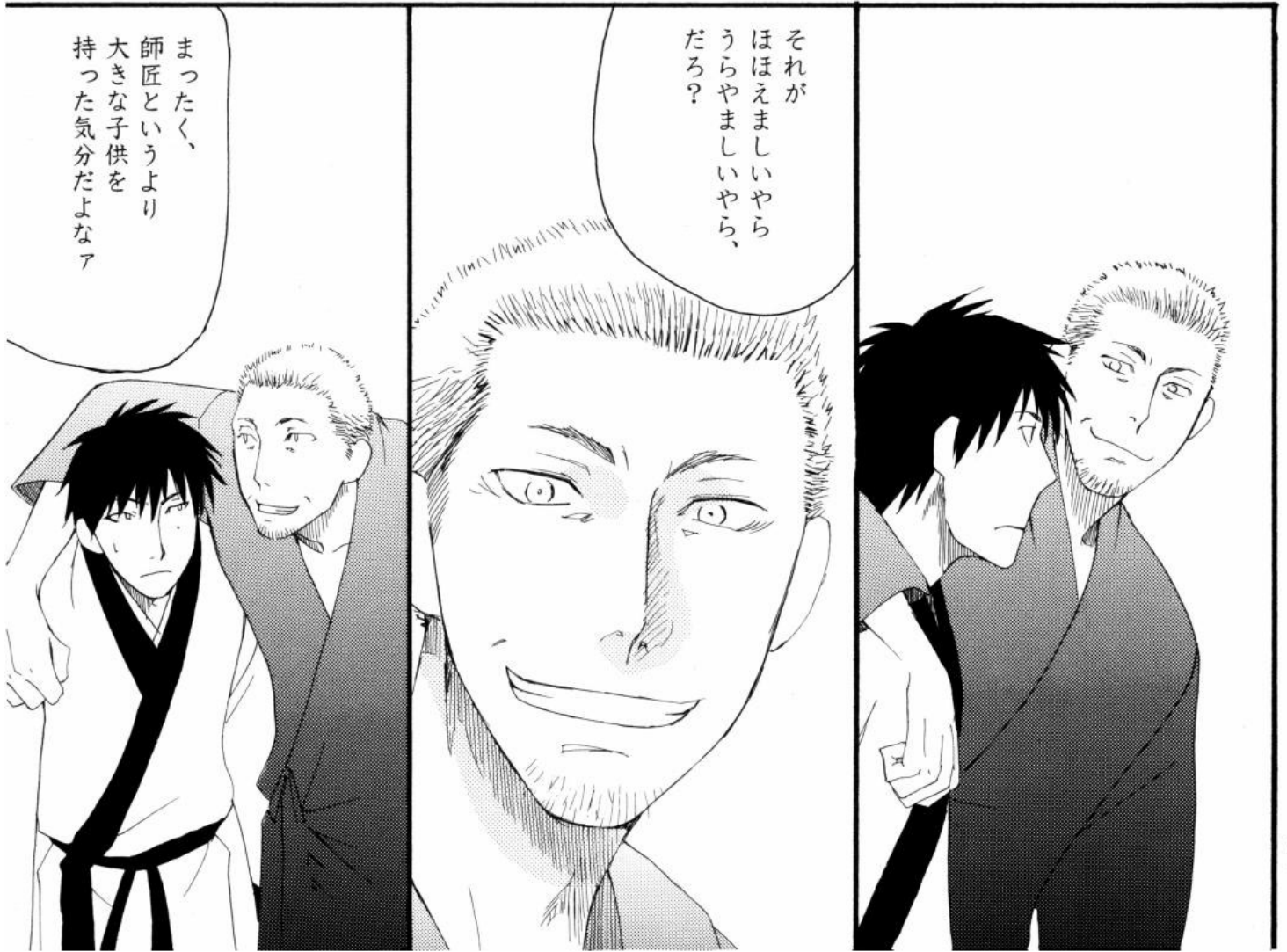
そこを動かくなよ
このやろウオオツ!?



いつたい!



自分が
子供の頃に
持っていた
ものを、
あの人は
いつまでも
持ち続けて
いる



まったく、
師匠というより
大きな子供を
持った気分だよなア

それが
ほほえましいやら
うらやましいやら
だろ？



あの日の

あの笑みの
正体を

今になって
知ること
なろうとは



父であり



子であり



やはり
師である

もっと笑わせて
やればよかったな
……



あとがき

どうもありがとうございました。申し訳ありませんでした。

こんなピクニックみたいな発句会があろうかという…

曾良くんもそんなに新参てことはないと思いますが、日和だと若者なのでこういう扱いでもいいじゃないってことで。

なんとなく、「子供の頃って想像力が豊かだったよなあ。大人になるにつれ、つまらん発想しかしなくなってる気がする」と思ったことがきっかけ。昔は道端の小枝だけで一日遊びまくれた…

芭蕉さんて、トレジャーハンターになるとかおしり石とかメカマツオとか、子供でないと思いつかないようなことをやりだすよなあと。

なんか、日和では曾良くん以外の関係者の方は良くも悪くもドライなかんじですけど、近しいひとたちはこのくらいなごなごしてたらいいなあ。ていうか芭蕉ファンクラブ状態に決まってるんだぜ。そうでなきゃあのおっさんの弟子になんかならないんだぜ。愛され師匠。いいじゃない。

タイトルもびみょうな違いでいくつかパターンを考えたのですが、最終的に「魔法使いの弟子」みたいな感じになっちゃった。

芭蕉さんの弟子=曾良くんとは限らないんだぜ！ という主張をタイトルと表紙でしたかったのです。

ていうか冷静に考えたら裏とはいえ表紙にオリキャラとかどうなの自分。

2010.2. サヤマユキヒロ

お弟子さんたち

いちおう、漠然としたイメージでどれがあの人っていうのは決めてあるのですが、捨てキャラなので明記はしません。ややもすると自分の好みだけになってしまいそうだったのでなんとか外していこうとしたら外れっぱなしになりました。あと描きやすさ最優先になっちゃったな…

曾良くんの養父の方

どんなひとだったか調べてもいないので全く知りません。というのをふまえて。

話の筋的にとにかく優しくなおじさんという路線で。

その後ちょっと芭蕉さんに似ていたらいいと思って最終的にあなりました。

結局は描きやすさ重視です。描きやすかった、です…

子曾良

まだスれてないっていうか、ちょっと内向的な子供っていうくらいの感覚。

おとなしい子ほど内に激情を秘めているものです。たぶん。

松尾芭蕉の弟子

2010年3月21日

ギャグマンガ日和 No.7

狭山組 No.89

<http://www.sayama-gumi.com>

印刷：スズトウシャドウ印刷

原作者、出版社等とは一切関係ありません。

本物の松尾芭蕉とかその弟子とか、なんかそこらへんも一切関係ありませんったら。





※福田山席の略

